

仲間と喜びを分かち合える二十歳の集い

二十歳の集い

今

年、二十歳の集いに参加した皆さんには新型コロナウイルス感染症拡大で様々な制限を強いられた世代です。厳しい状況を乗り越え、人生で一度の式典を成功させるために、9人の実行委員が3か月以上も前から影で準備を進めてきました。



Before 6 years

▶ 6年前の広報みよし（2018年5月号）で交通安全広報大使を務めた松村さん（左）



◀ 今年は二十歳の集いの実行委員長としてメンバーをまとめ上げました。

かち合える式典を作りたいと
いう想いが原動力となりました。
学業などと両立をしながら前
日の夜まで準備を行い迎えた本
番。一番の見せ場である実行委員
手作りの動画上映では、観客席
からたくさんの歓声や笑い声が
響き、会場全体がどこか懐かしい
雰囲気に包まれました。松村さ
んも「式典を大成功させることができてすごく嬉しかったです。実
行委員や関係者の皆さんのおか
げです」と満足そうに語りました。

毎年、実行委員の皆さんの活
躍で支えられている二十歳の集
い。町の若い力が自らの門出を
鮮やかに彩りました。

多くの人への感謝の気持ち

二十歳の抱負

内村
采里

大石
悠介

二十歳の抱負

丸山
唯月

田原
亞久里

司会

藤本
和生

副委員長

松村
成

委員長



今現在、教員になるという夢に向け、勉強や大好きな音楽の練習を頑張っています。これからは人との縁を大切にし、家族や友人への感謝の気持ちを忘れずに日々過ごしていきたいです。

今まで育ててもらった両親や支えてくれた皆さんに感謝し、これから人の役に立てるよう頑張ります。これまで出会った人たちの縁が何の縁で繋がっていることを胸に次へ進んでいきます。

多くのことにチャレンジていきたいと思います。チャレンジするためには健康が伴わないと何もできないと思うので、健康第一に考え、その上でたくさんの縁で繋がっていることを胸に次へ進んでいきます。

人々の縁を大事にしていきたいと思います。私は育ててくれた家族、どんな時にも一緒にいてくれる友人のおかげで今の自分がいます。感謝の気持ちを忘れず、常に挑戦する20歳にいたいです。

今年はアジア体操祭に参加します。私を育ててくれた家族、どんな時にも一緒にいてくれる友人のおかげで今の自分がいます。感謝の気持ちを忘れず、誰かのために行動できる人間になりたいです。

学ぶ姿勢を忘れないに大切にしています。この経験が将来の分岐点といえるよう、様々なものに触れ、感じ、視野を広げていきます。1つ1つの縁に感謝し、常に挑戦する20歳にいたいです。

ここまで支えてくれた、育ててくれた、たくさんの人たちに感謝の気持ちを伝えたいです。たくさんの人から感謝されるような行動や発言ができるような素敵な大人になります。

大人として自立し、視野を広く持てるような人間になりました。そのため、二十歳という節目の年はたくさんの経験を積みながら多くのことを学び、たくさん的人に出会い刺激を受けたいです。

私の母からの教えである「自分の能力を周りの人のために使う」を実行していきたいです。少しでも社会のためにできることを探求し、貢献できるような人間になり、社会で活躍したいと思います。

実行委員メンバー紹介 & 二十歳の目標

三芳中学校卒業
三芳東中学校卒業
藤久保中学校卒業